



JFOODO

報道関係各位

2025年5月22日
日本食品海外プロモーションセンター

日本の“洋食”をテーマに 2025 大阪・関西万博にて特別展示 6月8日（日）より期間限定で一口カレーライスやフルーツジュースの試飲食を提供！

日本食品海外プロモーションセンター（以下、JFOODO）は、2025年6月8日（日）から6月15日（日）に2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）にて開催されるテーマウィークプログラム「RELAY THE FOOD～未来につなぐ食と風土～」の「多様性をつなぐ」エリアで、日本の“洋食”をテーマに、歴史や文化を学べるパネルや動画から実際の試飲食まで、日本産食品等の奥深い魅力を知って理解を深めていただける展示「世界にはばたけ！Tasty Japan！」（英語タイトル Tasty Japan : Flavors in Harmony）を行います。



展示ブースイメージ

日本の食文化が世界的に注目を集めていますが、近年は、伝統的な和食だけにとどまらず、カレーライスやとんかつなどの洋食も大人気であり、日本が誇る食文化です。2024年の農林水産省の統計によれば、日本の農林水産物・食品の輸出額は過去最高を記録しました。^{*1}こうした背景からも、本展示では、日本産食品等を活かした洋食の特長を紹介し、日本から世界まで日本の食文化の可能性をさらに広げ、未来に繋いでいくことを目指します。

^{*1} : 2025年2月4日公表 農林水産省「農林水産物輸出入情報」より

- 「世界にはばたけ！Tasty Japan！」展示概要
- 日本の“洋食”的歴史を紐解く

日本に西洋料理が伝來した明治時代の洋食レストランをイメージした展示ブースにて、一口カレーライスの試食やフルーツジュースの試飲をお楽しみいただきながら、日本の“洋食”的歴史や海外への広がりを展示パネルでご覧いただけます。

- “洋食”に関するミニクイズイベント

日本の洋食に関するクイズや、日本産食品に関するミニクイズイベントを実施します。クイズの参加者や全問正解者には、ポストカードや缶バッジのプレゼントを差し上げます。



「缶バッジ」イメージ



JFOODO

<開催概要>

- 展示時間：2025年6月8日（日）から15日（日）までの8日間
10:00～20:00（19:00 最終入場）
- 展示場所：EXPO メッセ「WASSE」イベントホール南側
「多様性をつなぐ」エリア：輸出（Export）⑦
- 試食・試飲：
<一口カレーライス提供日>
2025年6月8日（日）、9日（月）、14日（土）、15日（日）の4日間
(動物由来原材料不使用で、ベジタリアン、ヴィーガンの方にも美味しく召し上がっていただけるカレーを提供します)
<フルーツジュース提供日>
2025年6月10日（火）から13日（金）の4日間
(各日の試食試飲スケジュールは当日展示ブースにてご案内いたします。)

■展示全体監修者：株式会社イーフード 代表取締役 青木ゆり子



郷土料理研究家、世界の料理総合情報サイト e-food.jp 代表。コラムニスト、NHK「ちきゅうラジオ」料理ナビゲーター、内閣官房「東京2020 ホストタウン事業」食文化アドバイザーなど。

■試食プロデュース：株式会社隅田屋商店 代表取締役 片山真一



1905年創業、100年続く墨田区の米穀専門店、米屋株式会社隅田屋商店代表。お米マイスターとして、国内で炊飯ワークショップ、海外で炊飯指導を中心にお米とご飯の理解力を高める活動を展開。

- 「RELAY THE FOOD～未来につなぐ食と風土～」とは

「つなぐ」をキーワードに、食・農林水産業について、日本で紡がれてきた伝統、各地域で育まれてきた多様性、未来で活用が見込まれる最先端技術等について、展示を予定しています。

テーマウィーク特設 WEB サイト：

<https://theme-weeks.expo2025.or.jp/program/detail/66f29339070df.html>

- 日本食品海外プロモーションセンター（JFOODO）

JFOODO は、日本産の農林水産物・食品の輸出拡大とブランディングのためにオールジャパンでの海外消費者向けプロモーションを行っています。